



蔵王林間教室

9月15日(金)・16日(土)の2日間、中学2年生と中学3年生が、宮城蔵王にて林間教室を行いました。本来は中学2年生の行事ですが、昨年は実施できなかったため2学年合同での開催となりました。では、林間教室で生徒たちが何を感じ、学んできたのかレポートしてまいります。

宿泊地の国立花山青少年の家南蔵王野営場に到着すると、さっそく最初のイベント「登山」に臨みました。刈田峠(御釜)を出発し、熊野岳、地藏山頂のお地藏様までの道のりです。天候にも恵まれ、このような感動もあったようです。

御釜に到着したとき、まるで山が僕たちを見ているかのようなタイミングで、湖を覆っていた雲が割れたのです。本当にきれいで、とても感動しました。

中学2年 猿田慧(福島市立清明小学校出身)

登山を終えて野営場に戻ってきてからは「野外炊飯」です。林間教室では、普段の便利な生活から離れて、何でも“自分の手でやってみよう”という気持ちで過ごします。野外炊飯のメニューはカレーライス！みんなで協力して作っていました！美味しくできたかどうかは、写真を見てご確認ください。その後も「星座観測」やテントの設置をみんなで行い、就寝しました。

2日目も朝から炊飯をして、野営場内にある小川にて

「沢登り」を行いました。写真の通り、傾斜のある道のり

ですが、生徒たちは登山の疲れを見せずに駆け回っていました。自然に触れ、とても楽しそうな表情を見せてくれました。そして沢登りの最後には「イワナつかみ」を体験しました。そして、全日程が終了となりました。生徒たちはこの林間教室を通して、現代の便利な生活から隔離された環境下で仲間と協力し合い、自然の恩恵をいただきながら、充実した活動をしていくことができました。

今回の林間教室で私は、普段の当たり前のありがたさや、仲間と団結して1つずつ乗り越えることがどれだけ大切か、改めて感じることができました。「協力する」それだけでできることが一人のときの何倍にも増えます。私たち14期生の団結力が上がったこともうれしいです。

中学2年 草野悠乃(二本松市立安達太良小学校出身)

